第6号
2004.10..31

フクタニュース

発行
(株)フクタ
砕石部

社団法人日本砕石協会

第三十一回 全国砕石技術大会

十月一三～一四日の両日、第三十一回全国砕石技術大会が東京都品川にて開かれました。

全国から会員六五〇人が参加し、特別公演や品質改善についての研究が発表されたほか、安全功労表彰も行われました。

岩手県では、当社の木村守工場長が、『小規模工場における品質改善』と題し、2年間にわたり研究した成果を発表しました。

フクタニュース第2号でお知らせしました『ペブラス1000RX』を、導入するにあたり、現状の工程を変えずに理想的な商品を作り出すという試行錯誤の経緯と、粒形改善への研究内容が発表されました。

我社の工場長…緊張した様子も無く堂々たるものでした！

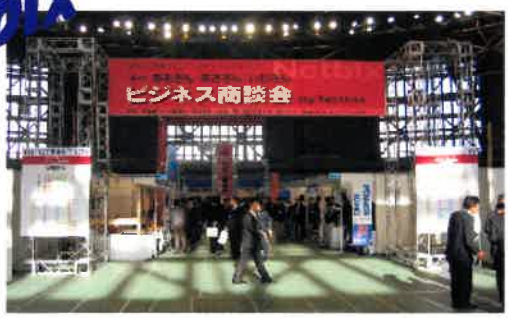
企業のコンプライアンス

一部週刊誌の報道でご承知の方もあるかと思いますが、中部電力浜岡原発4号機の建設用骨材の試験成績表が、偽造されたいたことが明らかになりました。

雪印乳業・三菱自動車・西武鉄道等企業のコンプライアンスが問われている現在、同じ業界の中でこのような問題が発生した事は大きな衝撃です。

このことを身近なこととしてとらえ、あらためて『まじめにつくる』ことに努力していきます。

Netbix



さる 10月22日青森市において青森銀行、秋田銀行、岩手銀行の主催によるビジネス商談会が開催されました。これは北東北3県の企業が研究開発した商品について実際のマーケットを拡大させるための商談会です。

出店企業は、皆さん元気の良い前向きな企業さんでした。業種も建設に限らずIT関連やや食品等さまざまですが、発想のキーワードは「環境」、「循環」、「健康」だったと思います。

来年は秋田市での開催。機会があったらのぞいてみるのも楽しいと思います。

岩石採集教室

二戸市シビックセンター主催の岩石採集教室が十月二日（土）に開催され、当社にも安山岩の標本作りのため子供達がやってきました。

当日は、あいにくの雨模様でしたがみんな元気に採集し、お昼は本社であたたかい芋の子汁を食べながら『砕石ができるまで』を、子供達にアピールさせていただきました。

「大きくなったら石っこ賢さんになる」とか、「来年もまた来るから：」と、頼もしい言葉を残してお別れしました。

お見舞い

九月三十日、台風21号による事務所前の安比川にかかる鎌倉橋付近でも写真のように増水しあわや冠水するところでした。

最近、雨水の流出速度が速くなったような気がします。

強い雨が降るとみるみる水位が上昇します。私達も自然の地形を変えてる業としている責任をあらためて感じています。

被害にあわれた方々には、心からお見舞い申し上げます。

さる、十月八日（金）岩手教育会館において開催された岩手県産業安全衛生大会において、当社、社長 中田専市が岩手労働災害防止団体連絡協議会功績賞を受賞しました。

ありがとうございました。

編集後記

10月は、台風、新潟県中越地震と災害に脅かされた月となりましたね。

地震直後では食糧不足になりおにぎりを半分ずつ食べただの災害でのショック、その上食料への不安・・・想像がつかないほどのものだったとお察しいたします。

いつなにが起こるかわからない、天災は避けようがないわけで・・・『自分の身は、自分が守る』しかないのでしょうね・・・。

('')